

ボストン・レッドソックスへの協賛について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、米国現地法人であるJX Nippon Oil & Energy USA(社長:角南 元司、以下「NOEUSA」)を通じて、2015年シーズンから、メジャーリーグベースボールに所属するボストン・レッドソックスに協賛することを決定しましたので、お知らせいたします。

世界最大の潤滑油市場である米国では、安定した経済成長と人口増加を背景に、自動車の生産・販売台数が増加しております。今後は、日韓自動車メーカーを中心に、高性能かつ省燃費型のエンジンオイル等の潤滑油需要が、さらに増加することが見込まれます。

当社は、これまでNASCAR(※1)をはじめとする自動車レースへの協賛活動を通じて、米国市場における当社ブランド商品「ENEOSオイル」の認知度の向上に取り組んでまいりました。今回、米国市場でのさらなる認知度向上と販売拡大を目的に、ボストン・レッドソックスに協賛することいたしました。

ボストン・レッドソックスは、本拠地フェンウェイパーク(約38,000人収容)において、2003年5月15日から820試合連続でチケット完売を記録するなど、ニューイングランド地区(※2)で高い人気を誇るプロ野球チームです。当社は、同球団への協賛を通じて、同地区での認知度向上と販売拡大、さらには米国全土への波及を図ります。

本協賛は、現地時間2月20日より始まるスプリングトレーニングから開始いたします。以後、フェンウェイパークで開催される全試合で、同球場のセンター電光掲示板にENEOSマークを掲示するとともに、ボストン・レッドソックスの公式誌「レッドソックス・マガジン」に、「ENEOSオイル」の広告を掲載する等の宣伝活動を行います。

当社およびNOEUSAは、今後も米国での各種協賛活動を通じて、米国市場における「ENEOSオイル」の認知度を高め、販売拡大に取り組んでまいります。

※1 市販の四輪車を改造した車両を用いて行われる米国のカーレース

※2 マサチューセッツ州、ニューハンプシャー州、メイン州、バーモント州、ロードアイランド州、およびコネチカット州の一部

以上

<ボストン・レッドソックス概要>

球団発足: 1901年

所 属: アメリカメジャーリーグベースボール、アメリカンリーグ東地区

優勝回数: アメリカンリーグ 13回、ワールドシリーズ 8回

<ENEOSマーク>

